

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 483

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		研修実施委託(区費研修)	2	回	214
		各学校での校内研修	65	校	3,885
		区費研修謝礼 ※実施委託分を除く	120	回	862
		その他(研修消耗品等、宿泊研修バス賃借料)			525

(2)事業実績
(協働、行革の取組があれば記入)

課題解決に向けて、済美教育センター主催での年次研修や課題別研修、各学校での校内研修を行っています。また、新任教員を対象に、宿泊研修を実施したほか、民間事業者のノウハウを生かした接遇研修を委託により実施しました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	ベテラン教員が退職し、全体教員数の6人に1人が初年次～3年次の教員となっている現在、教員に求められる能力は高度化、多様化しています。そのため、研修内容も多岐に渡っていますが、経費面での増加に直結しないよう工夫をしています。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	学校や教員に対する期待や要求は高度化し多様化しています。それに対応するために、学校の体制強化と教員の資質・能力の向上が求められています。
	今後の予測	済美教育センターが主催する研修については、実施後の研修参加者の肯定率等から教員の資質能力の向上や意識啓発、区教育施策の普及啓発に寄与しているものと評価できます。今後については、教職員の若年化や長期休業期間中の各学校での補習事業等が活性化している状況を踏まえ、実施方法、講義内容等の改善を常に図り続けることが課題です。 校内研修については、各学校で行われる研修内容が児童・生徒の実態や学校の課題に正対したものとなっているかを把握した上で予算配分を行っていく必要があります。
評価と課題	校長・副校長研修を担当する教育人事企画課と連携を取りながら、研修回数を精選したうえで、長期的視野に立って計画的な教員・保育人材の育成・力量形成を図る研修を充実していくため、研修の質の向上を図る必要があります。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	区費教員も含めた若手教員が近年増加し、これらの教員がこれから中堅教員としての役割を果たすようになっていきます。これら多数の若手教員が、中堅教員としての役割を果たしていけるよう、指導・支援をしていかななくてはなりません。また、各校における年齢構成がこれまでに経験したことのないような形で変遷していくので、校内体制の強化を視野に入れた人材育成が求められるようになっていきます。					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 538

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	17	人	69,079
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	17	人	57,051
		共済費	17	人	22,540
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588 円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 539

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	308	人	1,211,017
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	308	人	4,014,953
		共済費	308	人	419,535
		災害補償費		人	370
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	<p>○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。</p> <p>○民間の給与水準に合わせた退職手当の支給率の引き下げとポイントの改正を行いました。</p>				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		生活経済職員人件費		款	8	項	1	目	3	事業	1	整理番号	540	
担当部課名		総務部職員課		係名	給与係			連絡先電話番号	1519		昨年度整理番号	542		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	50	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	計画事業	<input type="checkbox"/>	主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	生活経済職員(常勤・再任用)			内部管理	1	根拠法令等		(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例					
	事業の目的・目標	(対象をどのような状態にしたいのか) ○勤務成績等に基づくメリハリのある給与制度を構築し、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。			活動指標名(式)		(1) 生活経済職員数(再任用含む) (給料支給実績者の月平均人数) (2)							
	活動内容	(事務事業の内容、やり方、手順) ○職員の勤務成績判定による昇給と、勤勉手当への成績率導入に基づく給与支給 ○通勤・扶養手当等の各種手当の審査と適正支給 ○職員の住民税・所得税等の控除と納付 ○東京都職員共済組合の共済費事業主負担金等の支出			成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
	成果指標名(1)													
	算定式・指標の説明等													
	成果指標名(2)													
	算定式・指標の説明等													
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)					
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画						
指標	活動指標(1)	1	人	439	422	419	399	408	380	102.3				
	活動指標(2)	2												
	成果指標(1)	3												
	成果指標(2)	4												
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	3,495,114	3,482,960	3,463,541	3,356,491	3,352,292	3,137,149	25年度予算執行率(%)	99.9			
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0					
	職員数	常勤職員数	8	人	0.88	0.88	0.88	0.88	0.88	0.88				
		再任用職員数	9	人	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15				
		非常勤職員数	10	人		0.05	0.05	0.05	0.05	0.05				
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	7,832	7,656	7,656	7,594	7,594	7,594				
		(内)再任用職員分	12	千円	154	0	0	0	0	579				
		(内)非常勤職員分	13	千円		138	138	139	139	139				
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	3,503,100	3,490,754	3,471,335	3,364,224	3,360,025	3,145,461					
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	7,979,727	8,271,929	8,284,809	8,431,639	8,235,355	8,277,529					
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0				
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0				
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0					
差引:一般財源(14-20)	21	千円	3,503,100	3,490,754	3,471,335	3,364,224	3,360,025	3,145,461						
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 540

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	408	人	1,576,237
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	408	人	1,255,509
		共済費	408	人	520,546
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588 円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 541

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	1,798	人	6,747,571
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	1,798	人	5,162,564
		共済費	1,798	人	2,222,223
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588 円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 542

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	349	人	1,318,203
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務等)	349	人	1,024,238
		共済費	349	人	425,477
		その他()			0

(2)事業実績
(協働、行革の取組があれば記入)

○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588 円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 543

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	285	人	1,059,545
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	285	人	939,041
		共済費	285	人	358,860
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588 円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 544

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	228	人	902,762
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	228	人	752,528
		共済費	228	人	292,734
		その他()			0

(2)事業実績
(協働、行革の取組があれば記入)

○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588 円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 545

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	339	人	1,162,938
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	339	人	1,032,372
		共済費	339	人	388,018
		その他()			0

(2)事業実績
(協働、行革の取組があれば記入)

平成25年度学校技能系職員退職者等減数、定年退職者11名(調理3名、用務5名、警備3名)、その他の退職者3名(一般2名、死亡1名)。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	「行政改革基本方針」に基づき、学校技能系職員の削減と各業務の委託化を進めています。こうした状況の中で、学校技能系職員の意欲と能力の向上を図っていくことが課題です。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		嘱託員人件費		款	8	項	1	目	8	事業	1	整理番号	546	
担当部課名		総務部職員課		係名	給与係			連絡先電話番号	1519		昨年度整理番号	548		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	60	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/>	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	嘱託員(国民健康保険嘱託員を除く)			内部管理	1		根拠法令等	(1) 杉並区非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例 (2) 杉並区非常勤職員規則					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○嘱託員等の勤務条件等処遇全般を時代に適合したものに見直し、嘱託員等の意欲と能力を引き出し、質の高い行政サービスの提供を図る。							活動指標名(式)	(1) 嘱託員数(職員課雇用パートタイマーを含み、国民健康保険嘱託員を除く) (報酬支給実績者の月平均人数) (2)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○勤務条件等処遇全般の検討と適切な運用 ○報酬の審査と適正な支給 ○嘱託員の住民税・所得税等の控除と納付 ○社会保険料等の事業主負担金等の支出							成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
指標		活動指標(1)	1	人	788	790	851	798	873	853	109.4			
		活動指標(2)	2											
		成果指標(1)	3											
		成果指標(2)	4											
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	2,107,291	2,369,383	2,322,281	2,436,450	2,403,549	2,611,003	25年度予算執行率(%)			98.6	
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0					
	職員数	常勤職員数	8	人	0.63	0.63	0.64	0.64	0.64	0.64				
		再任用職員数	9	人	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
		非常勤職員数	10	人		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50				
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	5,607	5,481	5,568	5,523	5,523	5,523				
		(内)再任用職員分	12	千円	1,540	0	0	0	0	0				
		(内)非常勤職員分	13	千円		1,375	1,375	1,390	1,390	1,390				
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	2,114,438	2,376,239	2,329,224	2,443,363	2,410,462	2,617,916					
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	2,683,297	3,007,897	2,737,043	3,061,858	2,761,125	3,069,069					
	財源	受益者負担分	16	千円	9,762	9,787	11,616	10,893	7,761	7,900				
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0				
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0				
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	9,762	9,787	11,616	10,893	7,761	7,900					
差引:一般財源(14-20)	21	千円	2,104,676	2,366,452	2,317,608	2,432,470	2,402,701	2,610,016						
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.5	0.4	0.5	0.4	0.3	0.3						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 546

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		報酬	873	人	2,092,636
		共済費(災害補償費含む)	873	人	310,913
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	○嘱託員報酬の適正な支給を行い、処遇全般の検討と適正な制度運用に努めました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○非常勤職員の意欲と能力を引き出すために、常勤職員との格差是正など、非常勤職員の勤務条件等の処遇改善については、コスト増の要因でもあるため、慎重に検討していく必要があります。</p> <p>○非常勤職員は、主に業務の補完的な役割を担っていますが、単純作業やルーティン業務などを中心に業務委託化や協働化など執行方法を見直すことにより、その配置人数の適正化を図ります。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 547

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		都市整備債償還金			817,234
		保健福祉債償還金			497,013
		教育債償還金			117,861
		生活経済債償還金			21,998
		その他()			0
	(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>24年度に定めた「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するためのルール」や「今後の財政運営のあり方についての基本的な考え方」を踏まえて、財政の健全化を確保しつつ、基金と区債をバランスよく活用していきます。原則として赤字区債は発行せず、建設債は財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して発行していきます。</p> <p>26年度は、公共性が高く世代間の負担の公平につながる分野での活用を前提として、特別養護老人ホームや保育施設整備のための用地購入などの経費に充てるために、区債(建設債)の発行を予定しています。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 548

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		都市整備債利子			120,922
		教育債利子			94,758
		保健福祉債利子			50,880
		生活経済債利子			3,742
		その他()			1
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>24年度に定めた「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するためのルール」や「今後の財政運営のあり方についての基本的な考え方」を踏まえて、財政の健全化を確保しつつ、基金と区債をバランスよく活用していきます。原則として赤字区債は発行せず、建設債は財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して発行していきます。</p> <p>26年度は、公共性が高く世代間の負担の公平につながる分野での活用を前提として、特別養護老人ホームや保育施設整備のための用地購入などの経費に充てるために、区債(建設債)の発行を予定しています。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名	一時借入金利子支払	款	9	項	1	目	3	事業	1	整理番号	549	
担当部課名	政策経営部財政課	係名		連絡先電話番号	1423	昨年度整理番号	551					
上位施策No・施策名	☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業			
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)				
	対象	金融機関 一般会計		内部管理	1	根拠法令等	(1) 地方自治法第215条 (2) 地方自治法第235条の3					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○金融機関へ適切に利子支払を実施する。 ○一般会計における円滑な予算執行を確保する。					活動指標名(式)	(1) (2)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○一般会計の歳計現金に不足が生じた場合に備え、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入れ限度額を議会の議決を受け定めている。実際に借入れを行った場合の借入れ先金融機関への利子支払。 ○この事業での支出は通常は生じないが、実際に発生した場合に備え、予算科目を設定している。					成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
	成果指標名(1)											
	算定式・指標の説明等											
	成果指標名(2)											
	算定式・指標の説明等											
区分	単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画					
指標	活動指標(1)	1										
	活動指標(2)	2										
	成果指標(1)	3										
	成果指標(2)	4										
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	1	0	1	0	1	25年度予算執行率(%) 0.0		
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0			
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00		
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	87	0	0	0	0		
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0		
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0	0	
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	88	0	1	0	1			
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円									
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0		
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0		
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0		
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0			
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	88	0	1	0	1			
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0		0.0		0.0				

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 549

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	

評価と課題	<p>一時借入金は、一時的な資金繰りを目的とした借入金であり、予定した収入が予定した時期に確保できない場合などに借り入れられます。区では、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入限度額を予算で定めています(25年度一般会計予算:50億円)。今後も、借入の事態が発生しないよう会計管理室とも連携し、的確な財政運営に努めていきます。</p>
-------	--

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		起債事務		款	9	項	1	目	4	事業	1	整理番号	550
担当部課名		政策経営部財政課		係名		連絡先電話番号		1423		昨年度整理番号		552	
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始		昭和	▼	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標		施策		計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)	
	対象		地方債の引受機関(政府、市中銀行等)		内部管理		1		根拠法令等		(1) 地方自治法第230条		
					施設維持管理						(2) 地方財政法第5条～第5条の5		
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○財政計画に基づいて、適切に地方債を発行するとともに、償還利息について最小の経費で賄う。		活動指標名(式)		(1)				(2)		
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○地方債の発行・償還 ○地方債の発行手数料、元利金支払手数料等の支出		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標		成果指標名(1)					
				算定式・指標の説明等				成果指標名(2)					
				算定式・指標の説明等									
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画					
指標	活動指標(1)		1										
	活動指標(2)		2										
	成果指標(1)		3										
	成果指標(2)		4										
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	895	2,247	7	6,169	3,072	31	25年度予算執行率(%) 49.8		
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費		7	千円	895	2,247	7	6,169	3,072	31			
	職員数	常勤職員数		8	人	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17			0.17
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
		非常勤職員数		10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	人件費	(内)常勤職員分		11	千円	1,513	1,479	1,479	1,467	1,467	1,467		
		(内)再任用職員分		12	千円	0	0	0	0	0	0		
		(内)非常勤職員分		13	千円		0	0	0	0	0		
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	2,408	3,726	1,486	7,636	4,539	1,498			
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円									
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0	0		
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0		
		都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0		
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0				
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源(14-20)		21	千円	2,408	3,726	1,486	7,636	4,539	1,498				
受益者負担比率(16÷14)		22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 550

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		銀行等引受債償還手数料等支払			3,072
		その他()			0
	(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>24年度に定めた「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するためのルール」や「今後の財政運営のあり方についての基本的な考え方」を踏まえて、財政の健全化を確保しつつ、基金と区債をバランスよく活用していきます。原則として赤字区債は発行せず、建設債は財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して発行していきます。</p> <p>26年度は、公共性が高く世代間の負担の公平につながる分野での活用を前提として、特別養護老人ホームや保育施設整備のための用地購入などの経費に充てるために、区債(建設債)の発行を予定しています。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名	特別区競馬組合分担金		款	10	項	1	目	1	事業	1	整理番号	551	
担当部課名	総務部総務課		係名	総務係			連絡先電話番号	1435		昨年度整理番号	553		
上位施策No・施策名	☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	25	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標	施策	計画事業	<input type="checkbox"/>	主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	特別区競馬組合		内部管理	1	根拠法令等	(1) 特別区競馬組合同規約第17条, 18条						
				施設維持管理			(2)						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○特別区競馬組合に必要な経費を23区の分担金をもって充てるための支出						活動指標名(式)	(1) 分担金支出回数				
								(2)					
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○特別区競馬組合に対する分担金の支出準備						成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標					
							成果指標名(1)						
							算定式・指標の説明等						
							成果指標名(2)						
							算定式・指標の説明等						
区分	単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)					
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画						
指標	活動指標(1)	1	回	0	1	0	1	0	1	0.0			
	活動指標(2)	2											
	成果指標(1)	3											
	成果指標(2)	4											
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	1	0	1	0	1	25年度予算執行率(%) 0.0			
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項			
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0				
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01			
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	87	0	86	86	86			
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0			
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0	0		
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	88	0	87	86	87				
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円		88,000		87,000		87,000				
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0			
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0			
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0			
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0				
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	88	0	87	86	87				
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0		0.0	0.0	0.0					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 551

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		小切手支払未済償還金			款	10	項	2	目	1	事業	1	整理番号	552	
担当部課名		会計管理室会計課			係名	出納係			連絡先電話番号	3912		昨年度整理番号	554		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業					
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)							
	対象	区民、事業者など			内部管理	1	根拠法令等	(1) 地方自治法施行令							
					施設維持管理			(2) 小切手法							
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	〇会計管理者が振り出した小切手について、所持人からの償還請求を受けて償還する。					活動指標名(式)								
						(1) 取扱件数									
						(2)									
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	〇小切手振出済金額のうち一年を経過し、支払いの終了しない資金の歳入への組み入れを行う。 〇小切手の所持人から償還請求を受けた場合の支払いを行う。					成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標									
						成果指標名(1)									
						算定式・指標の説明等									
						成果指標名(2)									
						算定式・指標の説明等									
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画							
指標	活動指標(1)	1	件	0	0	0	0	0							
	活動指標(2)	2													
	成果指標(1)	3													
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	1	0	1	0	1	25年度予算執行率(%) 0.0					
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0						
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	0	0	0	0	0					
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0					
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	1	0	1	0	1						
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円												
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0						
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	1	0	1	0	1						
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0		0.0		0.0							

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 552

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	実績はありませんが、発生した場合に備えて予算計上しているため、今後も引き続き同じ対応をしていきます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名	予備費充当	款	11	項	1	目	1	事業	1	整理番号	553
担当部課名	政策経営部財政課	係名		連絡先電話番号	1423	昨年度整理番号	555				
上位施策No・施策名	☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)			
	対象	一般会計		内部管理	1	根拠法令等	(1) 地方自治法第217条 (2) 杉並区予算事務規則第22条				
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)						活動指標名(式)				
	○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。						(1) (2)				
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)						成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標					
○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。						成果指標名(1) 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等					
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)		
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画			
指標	活動指標(1)		1								
	活動指標(2)		2								
	成果指標(1)		3								
	成果指標(2)		4								
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	0	191,887	0	300,000	0	300,000	25年度予算執行率(%) 0.0
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 25年度は予備費充当を行いませんでした
	(内)委託費		7	千円	0	0	0	0	0	0	
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	0	0	0	0	0	
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0	
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0	
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	0	191,887	0	300,000	0	300,000	
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円							
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0	
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0			
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0			
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	191,887	0	300,000	0	300,000		
受益者負担比率(16÷14)		22	%		0.0		0.0		0.0		

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 553

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)	
		その他()				0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)						

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 554

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	72	人	268,325
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	72	人	206,142
		共済費	72	人	89,044
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	○特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△588 円、△0.14%)を解消するため、給料表の引き下げを行いました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○職員の意欲と能力を高めるための職責に応じた人事給与制度の構築を図るとともに、民間の給与水準にあわせた給与制度の改正を行います。</p> <p>○職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		国保嘱託員人件費			款	1	項	1	目	1	事業	2	整理番号	555	
担当部課名		総務部職員課			係名	給与係			連絡先電話番号	1519	昨年度整理番号	557			
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業					
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	60	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標			施策	<input type="checkbox"/>	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	国民健康保険嘱託員			内部管理	1	根拠法令等	(1)	杉並区非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例						
					施設維持管理		等	(2)	杉並区非常勤職員規則						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○嘱託員等の勤務条件等処遇全般を時代に適合したものに見直し、嘱託員等の意欲と能力を引き出し、質の高い行政サービスの提供を図る。					活動指標名(式)								
							(1)	国民健康保険嘱託員数(職員課雇用パートタイマーを含む)(報酬支給実績者の月平均人数)							
						(2)									
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○勤務条件等処遇全般の検討と適切な運用 ○嘱託員報酬の審査と適正な支給 ○嘱託員の住民税・所得税等の控除と納付 ○社会保険料等の事業主負担金等の支出					成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標									
						成果指標名(1)									
						算定式・指標の説明等									
						成果指標名(2)									
						算定式・指標の説明等									
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画							
指標	活動指標(1)	1	人	2	2	1	2	2	2	100.0					
	活動指標(2)	2													
	成果指標(1)	3													
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	6,451	6,025	2,790	6,567	5,075	6,737	25年度予算執行率(%)	77.3				
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0						
	職員数	常勤職員数	8	人	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05					
		再任用職員数	9	人	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
		非常勤職員数	10	人		0.06	0.06	0.06	0.06	0.06					
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	445	435	435	432	432	432					
		(内)再任用職員分	12	千円	185	0	0	0	0	0					
		(内)非常勤職員分	13	千円		165	165	167	167	167					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	7,081	6,625	3,390	7,166	5,674	7,336						
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	3,540,500	3,312,500	3,390,000	3,583,000	2,837,000	3,668,000						
	財源	受益者負担分	16	千円	0	69	12	24	22	22					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	6,451	0	0	0	0	0						
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	6,451	69	12	24	22	22						
差引:一般財源(14-20)	21	千円	630	6,556	3,378	7,142	5,652	7,314							
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	1.0	0.4	0.3	0.4	0.3							

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 555

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		報酬	2	人	4,439
		共済費	2	人	636
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	○嘱託員報酬の適正な支給を行い、処遇全般の検討と適正な制度運用に努めました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>○非常勤職員の意欲と能力を引き出すために、常勤職員との格差是正など、非常勤職員の勤務条件等の処遇改善については、コスト増の要因でもあるため、慎重に検討していく必要があります。</p> <p>○非常勤職員は、主に業務の補完的な役割を担っていますが、単純作業やルーティン業務などを中心に業務委託化や協働化など執行方法を見直すことにより、その配置人数の適正化を図ります。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 556

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		国民健康保険被保険者証等の印刷及び封入封緘業務委託			
		システム改修経費			49,265
		杉並区国民健康保険料収納業務委託			15,527
		通知書類の印刷費及び郵送費			104,488
		その他(役務費・委託費(診療報酬明細書点検業務委託ほか))			76,419
	(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	<p>○区民の利便性向上に資するため、窓口業務及び滞納保険料整理事務の一部を民間に委託し、国保窓口の統一実現に向けて検討を開始しました。</p> <p>○様々な理由で保険料の納付が困難な方には、分割納付等無理のない納付をお願いするなど丁寧な納付相談に努めました。</p> <p>○悪質な滞納者には財産の差押を有効に活用して徴収に努めました。</p> <p>○医療費の適正化を推進するため、柔道整復施術の状況確認の強化、後発医薬品の普及・啓発、特定健康診査の受診率向上などに努めました。</p>			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	<p>昭和34年12月 加入世帯数 35,048世帯(加入率27.34%) 加入被保険者数 99,441人(加入率21.43%)</p> <p>平成10年 4月 加入世帯数 111,080世帯(加入率41.96%) 加入被保険者数 176,741人(加入率34.61%)</p> <p>平成20年 4月 加入世帯数 106,527世帯(加入率35.57%) 加入被保険者数 155,690人(加入率29.01%)</p> <p>平成25年4月 加入世帯数 104,849世帯(加入率34.69%) 加入被保険者数 151,283人(加入率27.86%)</p>
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	保険料が高い、医療費の自己負担が高い、制度がわかりづらいなどの意見が届いています。
	今後の予測	
	評価と課題	今後も引続き費用対効果を意識し、また、収納未済の縮減と医療費の適正化を推進し、効率的な国保事業の運営に努めます。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	○ 拡 充	● 現状維持	○ 縮 小	○ その他
		II 事業の方向性	○ 手段・方法の見直し	○ 実施主体の見直し	○ 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		国民健康保険運営協議会		款	1	項	1	目	2	事業	1	整理番号	557	
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1232		昨年度整理番号	559		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	34	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/>	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	国民健康保険被保険者及び関係各機関代表(国民健康保険運営協議会委員)			内部管理		施設維持管理		根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例				
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○国保事業を円滑かつ民主的に運営するために、被保険者や医療を代表する委員等から諮問事項について積極的な意見等が出されるよう努める。							活動指標名(式) (1) 会議の開催数 (2)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○国民健康保険事業の運営の適正を図るため、保険料率等国保事業の運営に大きな影響が生じる事項について、区長が国民健康保険運営協議会に諮問し答申を受ける。							成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) (代)委員の出席率 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等					
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画						
指標	活動指標(1)	1	回	1	3	1	3	1	3	33.3				
	活動指標(2)	2												
	成果指標(1)	3	%	95.0	100	80.0	100	95.0	100	95.0				
	成果指標(2)	4												
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	276	862	244	862	281	865	25年度予算執行率(%)		32.6		
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 予算上は年3回開催予定で経費を計上しています。しかし、制度改正等国保事業の運営に関する重要事項の内容は年度によって様々で、ここ数年は区長の諮問回数が1回で推移しています。25年度も1回の諮問でした。したがって、予算執行率は記載のとおりとなりました。				
	(内)委託費	7	千円	45	129	49	129	50	132					
	職員数	常勤職員数	8	人	0.36	0.20	0.36	0.20	0.36					0.20
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.00
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00					0.00
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	3,204	1,740	3,132	1,726	3,107					1,726
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0					0
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0					0
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	3,480	2,602	3,376	2,588	3,388	2,591					
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	3,480,000	867,333	3,376,000	862,667	3,388,000	863,667					
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0					0
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0					0
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0					0
その他の補助金等		19	千円	3,480	2,602	3,376	2,588	3,388	2,591					
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	3,480	2,602	3,376	2,588	3,388	2,591					
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	0	0	0	0	0					
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 557

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		委員報酬	19	人	231
		会議録作成委託等	1	回	34
		その他()			16
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	平成25年度は、平成26年区議会第一回定例会で条例改正を行うにあたり1月30日に開催し、条例改正主旨について諮問し適当であるとの答申を受けました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	国民健康保険運営協議会(運協)は、国保事業の運営に関する重要事項を審議するために設置されています。運協は区長の付属機関で、区長の諮問に応じて国民健康保険に係る条例規則等の制定及び改廃に関する事、保険料の賦課徴収方法に関する事項等を審議します。杉並区の運協の委員定数は20名で、被保険者代表 6名 保険医または保険薬剤師代表 6名 公益代表 6名 被用者保険等保険者を代表する委員 2名で構成されており、任期は2年です。諮問事項が生じるたびに会議を開催するため、各年度の会議開催数は決まっています。		
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			
	今後の予測			
評価と課題				

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
法令等に基づき、今後も適切な運営に努めます。						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		国民健康保険事業趣旨普及		款	1	項	1	目	3	事業	1	整理番号	558
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名	管理係			連絡先電話番号	1232	昨年度整理番号	560		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業			
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	34	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/>	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)	
	対象	国民健康保険被保険者			内部管理		根拠法令等		(1) 国民健康保険法				
					施設維持管理		(2)						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○杉並国保の被保険者が安心した日常生活を送れるよう、国民健康保険制度について十分理解してもらう。							活動指標名(式)				
								(1) 「国保だより」の発行部数					
								(2) 「わかりやすい国保」の発行部数					
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○国民健康保険制度や国民健康保険事業の内容を被保険者に伝えるため、冊子等を定期的に発行する。							成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標					
								成果指標名(1)		(代)国保だより・わかりやすい国保の1世帯あたりへの発行回数			
								算定式・指標の説明等		発行部数÷平均被保険者世帯数			
								成果指標名(2)					
								算定式・指標の説明等					
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画					
指標	活動指標(1)	1	部	220,000	220,000	120,000	231,000	231,000	110,300	100.0			
	活動指標(2)	2	部	140,000	140,000	130,000	130,000	130,000	110,000	100.0			
	成果指標(1)	3	回	3	3	2	3	3	2	100.0			
	成果指標(2)	4											
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	1,047	1,398	1,029	1,371	1,008	1,090	25年度予算執行率(%) 73.5			
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 ○平成20年度から「わかりやすい国保・国保だより」は印刷及び封入封緘もまとめた契約になり、一般事務の委託費より支出しています。平成25年度は「わかりやすい国保ダイジェスト版」を作成しました。 ○外国人向けに国保制度を4ヶ国語で説明した「外国人用パンフレット」の作成費が、入札の結果予算計上額より安く落札されたため、記載のとりの予算執行率になりました。			
	(内)委託費	7	千円	847	1,181	824	1,154	832	866				
	職員数	常勤職員数	8	人	0.66	0.50	0.66	0.50	0.66				0.50
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				0.00
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00				0.00
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	5,874	4,350	5,742	4,315	5,696				4,315
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0				0
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0				0
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	6,921	5,748	6,771	5,686	6,704	5,405				
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	31	26	56	25	29	49				
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0				0
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0				0
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0				0
その他の補助金等		19	千円	5,497	5,748	6,770	5,686	6,704	5,405				
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	5,497	5,748	6,770	5,686	6,704	5,405				
差引:一般財源(14-20)	21	千円	1,424	0	1	0	0	0					
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 558

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		わかりやすい国保	130,000	部	0
		国保だより	231,000	部	0
		外国人用パンフレット	7,300	部	652
		趣旨普及用ポスター	1,600	枚	346
	その他(事務用品の購入)				10
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	国保の手引書である「わかりやすい国保」の内容が、複雑かつ多岐になって理解しにくくなったため、新たに要旨をコンパクトにまとめた冊子を作り、杉並区国保に新規加入した世帯に配布しました。また「国保だより」は年度当初及び9月中旬の保険証一斉更新時の2回発行し、配布しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	昭和34年12月 加入世帯数35,048世帯(加入率27.34%) 加入被保険者数99,441人(加入率21.43%) 平成10年4月 加入世帯数111,080世帯(加入率41.96%) 加入被保険者数176,741人(加入率34.61%) 平成20年4月 加入世帯数106,527世帯(加入率35.57%) 加入被保険者数155,690人(加入率29.01%) 平成25年4月 加入世帯数104,849世帯(加入率34.69%) 加入被保険者数151,283人(加入率27.86%)
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	「わかりやすい国保」「杉並区・国民健康保険のご案内(外国人用パンフレット)」の全ページについて、用語の統一、構成、わかりやすい内容になるよう改めました。
	今後の予測	平成25年度に要旨をコンパクトにまとめた概要版を作成したため、平成26年度より「わかりやすい国保」を「国保のてびき」に、概要版を「わかりやすい国保」に名称変更しました。
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	今後、さらに制度の趣旨(特に保険料の自主納付や医療費の適正化等)について普及、啓発に努めます。					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		東京都国民健康保険団体連合会負担金 款 1 項 1 目 4 事業 1				整理番号		559			
担当部課名		保健福祉部国保年金課		係名 管理係		連絡先電話番号 1232		昨年度整理番号 561			
上位施策No・施策名						☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆		予算事業区分 既定事業			
事務事業の概要	事業開始		昭和	34 年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)			
	対象		東京都国民健康保険団体連合会		内部管理	根拠法令等 (1) 東京都国民健康保険団体連合会会員負担金規程					
					施設維持管理	(2) 東京都国民健康保険団体連合会会員規約					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)					活動指標名(式)					
○東京都国民健康保険団体連合会の適正な運営に資するため、その運営費を分担する。					(1) 支払回数(回)						
					(2)						
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
○東京都国民健康保険団体連合会会員である保険者が東京都国民健康保険団体連合会へ負担金を支払う。					成果指標名(1)						
					算定式・指標の説明等						
					成果指標名(2)						
					算定式・指標の説明等						
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)		
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画			
指標	活動指標(1)	1	回	5	4	4	4	4	100.0		
	活動指標(2)	2									
	成果指標(1)	3									
	成果指標(2)	4									
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	16,977	9,192	8,820	9,090	8,713	9,206	25年度予算執行率(%) 95.9	
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項	
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0		
	職員数	常勤職員数	8	人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		0.20
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	1,780	1,740	1,740	1,726	1,726		1,726
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0		0
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0		0
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	18,757	10,932	10,560	10,816	10,439	10,932		
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	3,751,400	2,733,000	2,640,000	2,704,000	2,609,750	2,733,000		
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0		0
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0		0
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0		0
その他の補助金等		19	千円	18,757	10,932	10,560	10,816	10,439	10,932		
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	18,757	10,932	10,560	10,816	10,439	10,932		
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	0	0	0	0	0		
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 559

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		東京都国民健康保険団体連合会負担金の支出	4	回	8,713
		その他()			0

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	拠出金の負担については、国民健康保険事業運営に必要であり、重要性は変わらないので、遅延なく連合会負担金の支払いをしています。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input checked="" type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
国(厚労省)において 国保保険者の広域化(都道府県が保険者となる)の検討が行われています。						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 560

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		一般療養の給付	2,103,793	件	27,696,198
		その他()			0

(2)事業実績
(協働、行革の取組があれば記入)

件数、及び事業費ともに前年度に比べ増加しています。また、件数等の伸びに対し、一人当たりの費用が伸びています。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	昭和34年新国民健康保険法が施行され、同36年には国民皆保険が達成されました。その後、様々な制度改正が行われ今日に至っています。平成18年度に被保険者数が減少に転じ、20年度は後期高齢者医療制度の創設に伴い国保加入率は37.7%から29.0%と減少しました。その後も減少傾向にありますが、医療費は逆に増加傾向にあり、25年度も被保険者の年齢構成の高齢化、医療の高度化等により、件数、医療費が増加しています。また、昭和59年に創設された退職者医療制度は、平成20年度廃止となり、新規適用は26年度が最後となります。給付制度においては、平成17年度に画像レセプトが導入され、19年度には高額療養費の現物給付制度の導入、26年度には高額療養費の自己負担限度額区分が細分化される等、医療情報の電子化や被保険者の負担軽減となる改正が行われています。
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	医療保険における様々な給付制度があることで安心して医療機関にかかることができます。
	今後の予測	国は、社会保障制度改革推進法のもと設置された「社会保障制度改革国民会議」における報告書で、医療保険制度改革を掲げ、国保保険者の都道府県への移行による財政運営の安定化や保険給付の対象となる療養の範囲の適正化を図ることを進めています。平成26年には、70～74歳の医療費自己負担の見直しや26年1月には、高額療養費の所得区分の限度額が細分化されるなど、負担能力に応じた負担割合の改正があります。さらに、保険者として、後発医薬品の使用促進やレセプ・健診情報等データを分析し、疾病予防・健康管理を推進する事業の推進等、医療費適正化への取組みも求められています。
評価と課題	国民健康保険の加入者は毎年減少していますが、一人当たりの医療給付費は、医療の高度化や加入者の高齢化等を要因として増加傾向が続いています。平成25年度から、被保険者に後発医薬品の差額通知送付や柔道整復師等の療養費に関して、施術内容の患者照会の実施等、医療費及び療養費等の給付の適正化にむけた取組みを始めました。今後も、国保の制度改正や国の医療費適正化に関する取組みの動向を注視し、医療費抑制に向けた事業の推進や的確なシステム改修、制度改正の区民周知などを行い、円滑・適正な事業の運営を図っていきます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input checked="" type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	医療費及び療養費等給付の適正化の推進について、保険者の取組みが求められています。国においては、国保保険者の都道府県への移行が検討され、今後、給付業務の実施主体の見直しが図られることも考えられます。					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 561

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		退職療養の給付	78,515	件	1,102,177
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	件数及び事業費ともに前年度に比べて減少しています。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		国民健康保険一般療養費の支給						款	2	項	1	目	3	事業	1	整理番号	562			
担当部課名		保健福祉部国保年金課						係名	国保給付係			連絡先電話番号	1273	昨年度整理番号	564					
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆										予算事業区分	既定事業							
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	34	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)											
	対象	杉並区国民健康保険被保険者及び世帯主			内部管理	根拠法令等	(1) 国民健康保険法 (2) 杉並区国民健康保険条例													
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○被保険者の医療費等の負担を軽減し、安心して施術等が受けられるようにする。また、療養費の適正な給付を図る。						活動指標名(式)	(1) 給付件数 (2)											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○保険証を持たずに治療を受けた場合や治療用のコルセット等の補装具代、はり・きゅう等マッサージの施術料や骨折やねんざなど接骨院で治療を受けたときの施術料、海外旅行等で急なけがや病気のため海外の医療機関で診療を受けたときの治療費について、審査に基づき保険者負担分を支給する。						成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等											
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)										
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画												
指標	活動指標(1)	1	件	94,930	115,909	100,063	108,923	98,747	106,465	90.7										
	活動指標(2)	2																		
	成果指標(1)	3																		
	成果指標(2)	4																		
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	717,485	730,475	719,396	731,098	698,404	738,631	25年度予算執行率(%)	95.5									
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 この評価表は国民健康保険給付事務について一体的に評価しており、評価や方向性にかかる項目の記載内容は、「No.560」と同じ。										
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0											
	職員数	常勤職員数	8	人	2.00	2.00	2.00	2.00	2.10						2.00					
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						0.00					
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00						0.00					
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	17,800	17,400	17,400	17,260	18,123						17,260					
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0						0					
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0						0					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	735,285	747,875	736,796	748,358	716,527	755,891											
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	7,746	6,452	7,363	6,871	7,256	7,100											
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0						0					
		国からの補助金等	17	千円	263,342	171,100	240,728	163,320	239,566						171,208					
都からの補助金等		18	千円	0	37,664	0	98,872	0	96,591											
その他の補助金等		19	千円	223,660	334,445	282,326	280,494	262,773	260,708											
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	487,002	543,209	523,054	542,686	502,339	528,507											
差引:一般財源(14-20)	21	千円	248,283	204,666	213,742	205,672	214,188	227,384												
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0												

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 562

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		一般療養費の支給	98,747	件	698,404
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	24年度まで件数及び事業費ともに増加傾向であったが、25年度は24年度比べて約1.3%減少しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 563

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		退職療養費の支給	3,120	件	19,812
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	件数・事業費とも、24年度に引き続き25年度も減少しています。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 564

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		診療報酬審査・支払手数料	2,183,656	件	82,326
		療養費審査手数料	99,834	件	1,857
		共同電算処理経費等	12	月	32,269
		その他()			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	委託先である国民健康連合会の審査支払手数料の単価が減になったため、事業費実績も減少しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 565

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		一般高額療養費	51,003	件	3,156,625
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	近年の被保険者の高齢化、医療の高度化及び経済状況の動向により、高額療養費の伸び率が高くなっています。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 566

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		退職高額療養費	1,431	件	141,799
		その他()			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	退職被保険者数の減少に伴い、退職高額療養費の支給額も減少しています。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	